



大阪維新セカンドステージがスタート

昨年の11月22日、大阪府知事・市長のダブル選挙に圧勝した大阪維新の会。その後の橋下徹前大阪市長の退任を経て、大阪維新の会のセカンドステージが始まる。かつてマスコミに破壊的とも揶揄された維新の改革。これまで高度経済成長期、バブル崩壊、リーマンショックの時代を経て、少子高齢化が進み、財源不足の大阪が続いてきた。官僚主導、既得権益依存の社会から脱却し、大阪を日本の第二極として機能させることが重要である。

これからのセカンドステージは、松井一郎大阪府知事、吉村洋文大阪市長とともに維新らしい主張は行いつつ、粘り強い対話を進めて結果を出していく。

副首都インフラ戦略プロジェクトチーム発足

大阪維新の会府議団は、大阪の「副首都」を目指すため、「副首都インフラ戦略プロジェクトチーム(PT)」を発足させ、池下卓府議もこのPTに選抜された。本年2月の府議会代表質問に向け、副首都にふさわしいインフラ整備のあり方(リニア新幹線、高速道路、鉄道、空港、首都圏の災害時のバックアップ等)について意見をまとめていく。今後は、国会議員団、大阪市会、堺市会を含めた国政政党「おおさか維新の会」のPTへと発展させていく予定である。

副首都化インフラPT
M
維新の会府議団立ち上げ
大阪維新の会府議団 修平府議ら6人で構成。有識者らから意見を聞き、副首都にもふさわしい都市機能について検討する。
副首都化を巡っては、同党は中小企業庁や特許庁など二部署庁の誘致を目指している。28日には府と大阪府が設置する「副首都推進本部」の初会合が予定されている。座長の西野府議は「商都大阪の復活を目指し、よ

(平成27年12月18日付 産経・毎日新聞より)



維新の軌跡

池下卓の軌跡

知事選 橋下 徹氏 初当選

2008

①

(大阪) 自民党会派より自民党維新の会が分裂

2009

④

地域政党『大阪維新の会』発足

2010

④

⑧

府 57 議席(過半数 / 定数 109 議席) 市 33 議席
府議会議員定数削減可決 109 議席 → 88 議席へ
国旗国歌条例の成立

2011

④

⑤

統一地方選 池下 卓 府議選で初当選(47,027 票)
議員定数削減のため、他会派のバリケードをくぐり抜ける。
教育常任委員会委員として条例成立に尽力

府知事・市長選(知事に松井氏、市長に橋下氏)

⑪

教育改革・公務員制度改革のため
教育基本2条例・職員基本条例が成立(府議会)

2012

③

⑤

教育常任委員会委員として条例成立に向け尽力。
商工労働常任委員会委員

衆院選「日本維新の会」54 議席 第 3 党に躍進

⑫

大阪10区(高槻・島本)の選対本部長を拝命。和歌山県、
福岡県、鹿児島県と全国の候補者当選のために駆け回る。

都構想の設計図を話し合う法定協議会(法定協)が発足

2013

②

⑤

⑦

⑨

府民文化常任委員会委員、観光、文化、
スポーツ政策の政策を代表する政務調査役員に選抜

参院選「日本維新の会」8 議席
堺市長選(自・民・公・共)相手に維新候補が敗北

法定協で都構想の否決を受け民意を問うために
出直し市長選挙・再選
衆院選「維新の党」41 議席 第 3 党を維持

2014

③

⑤

⑫

府民文化常任委員会委員、総務役員会役員に選出
大阪10区衆院選選対本部長

統一地方選 府 42 議席(定数 88 議席)、市 36 議席
大阪都構想の住民投票 0.8% の僅差で否決
大阪知事・市長選 知事に松井氏、市長に吉村氏
橋下徹前代表 引退
「副首都推進本部」を設置

2015

④

⑤

⑪

⑫

大阪府議会選挙 2 期目当選(52,245 票)
健康福祉常任委員会副委員長、府議団総務役員

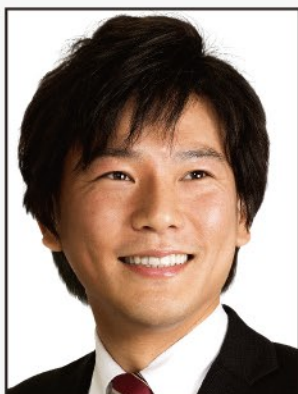
副首都インフラ戦略 PT メンバーに選抜
地域政党「大阪維新の会」総務会、財務局長を拝命。



池下 卓 維新の活動に参画

池下 卓が大阪維新の会の活動に参画した6年前、多くの府民の皆さんが「大阪維新の会」の名前すらご存知なかったと思う。税理士として活動していた頃、大阪や高槻、島本の将来を憂い、大阪を変革するために立ち上がった初心を忘れてはならない。維新のセカンドステージは、原点である「大阪(地方)から日本を変える」、大阪を東京に並び立つ副首都とすることで、子供たちの世代へ繋ぐことのできる大阪・高槻・島本の地域を目指していく。

大阪府議会議員 池下卓のプロフィール



経歴

1975 年高槻市山手町で父・節夫、母・友子の次男として生まれる。
高槻市立磐手小学校
高槻市立第八中学校
府立高槻北高校 卒業
龍谷大学大学院 修了。
専門学校講師、税理士事務所を経て税理士資格取得。大阪府議会議員(2期目)
現在は、高槻市古曽部町に在住。

役職

教育常任委員(平成23年度)
商工労働常任委員(平成24年度)
決算特別委員(平成24年度)
政務調査役員(平成25年度)
府民文化常任委員(平成25年度)
総務役員(平成26年度~現在)
健康福祉常任委員(平成27年度)

【その他】

高槻市消防団 磐手分団山手班、
(社)高槻青年会議所、商工会議所青年部に所属